

---小田原なぎさ会通信--- NO.20

H28年4月1日発行

発行：神奈川県・小田原市指定 特定非営利活動法人 小田原なぎさ会

〒250-0875 小田原市南鴨宮 3-16-20 長田ビル 2F

TEL/FAX 0465-47-4513 E-mail o-nagisa@nifty.com

ホームページ <http://homepage3.nifty.com/odawaranagisa/>

私たちは、「精神に障害を持つみなさんが誇りある社会の一員として自立した生活を送ること」を支援する活動をしています。①施設の設置・運営、②普及・啓発、③関連先との連携、が事業の中心です。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

新しい試みを大切に育てる！

理事長 乾 恒雄



日に日に暖かさが増してきて、今年も若葉の季節が訪れてきました。自然の力強さと優しさを改めて感じております。皆様いかがお過ごしでしょうか？今年度も元気に、そしていろいろなことにチャレンジしていきましょう！

昨年度は、『一昨年度に開始した新たな取組の地道な継続と内容向上』を基本的な活動方針として、着実にこれらを推進しました。また、更にいくつかの新しい試みにも着手しましたので、ご紹介いたします。

①エコキャップ活動（メンバー主体の自主活動）：「私たちも誰かを支援できる！！」を合言葉として、昨年5月にキックオフし、想定した以上の活動規模に育っています。また、この活動を地域の教育機関との協働（コラボ活動）につなげることができました。②周辺歩道の定期清掃：JR 鴨宮駅までの歩道清掃活動を開始しました。地域との交流や貢献につなげていきます。③畑体験の拡大展開：今までの収穫だけでなく、植付まで含めた内容に広げました。③リーフレット常設：普及啓発強化の一環として、6カ所の機関にリーフレットの常時設置を開始しました。おかげさまで、上記の新しい取組を含めて昨年度も沢山の活動成果を生み出すことができました。改めまして、関係する皆様のご協力ご支援に深く感謝いたします。



一昨年度及び昨年度と、多くの試みを開始しております。今年度は、これらの取組の継続・向上に重点を置いていきたいと考えております。作業所の運営では、「気軽に立ち寄れる居場所作り」と「本人の希望や個性を配慮した就労支援」の更なる充実を図ります。特に雇用促進や就労定着の観点から、今年度から施行された「改正障害者雇用促進法」の実効ある運用に向けて、微力ながらも具体的な活動につなげていきたいと、普及啓発事業の拡大展開にも力を入れていきます。これからも私たちの活動にご理解とご協力をいただきたく、よろしくお願いいたします。

このページでは、事業の軸である「小田原なぎさ作業所」での活動状況や各種イベントの様子などを紹介させていただきます。

『エコキャップ活動』

「**私たちも誰かを支援できる！！**」を合言葉に活動しています。

昨年5月の活動キックオフ以来、今までに約260kg(11万個)ものキャップが集まりました。多くの皆さんの応援、ありがとうございます。集めたキャップは南開工業さんへ随時引き渡しています。これからも応援をよろしくお願いいたします。

メンバーの感想

・地域の皆様のご協力をいただきながら、キャップを集めています。キャップはワクチンになって、世界中の子供たちの命を助けています。微力ながら少しでもお役に立てればと思います。(Hさん)



第2回引渡(H27.11))



第3回引渡(H28.1)



第1回引渡(H27.9)



酒匂中学校生徒会の皆さんが集めたキャップを持って来てくれました！ H28.1

メンバーの感想 ・色々な人の協力でアフリカなどの子供たちにワクチンを送ります。このような活動が世間に広がり、より良くなっていけばいいなあとと思っています。(Kさん)

『アルミ缶収集活動』

2回～3回/月

アルミ缶収集活動で得たお金は、作業所の活動原資の一部として有り難く使わせていただいております。



積み込み完了！

スチール缶等と分別後、産廃業者へ持ち込みます。

メンバーの感想

・美化という点では、この活動を通して地域にも貢献しているかなと感じています。(Kさん)
・地域の方々等、皆様のご協力により集められたアルミ缶を感謝の気持ちを持ってリサイクル活用させていただいています。(Hさん)



新幹線で行ってきました！

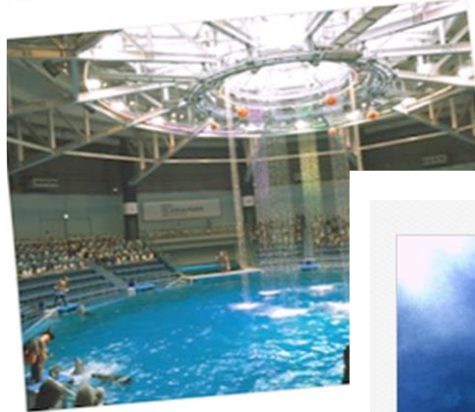
エプソンアクアパーク品川 2016.9.25

作業所では年に1回、東京や山梨などちょっと遠いところまで社会見学に行っています。いつもはバスで行っているのですが、今回は趣向を変えて新幹線でのお出かけにしてみました。普段、あまり乗ることのない新幹線。乗るのは修学旅行以来！なんて人も。

水族館ではかわいいペンギンやイルカのショーを見て、楽しい時間を過ごせました。



みんなで記念撮影♪



迫力満点のイルカショー
シャワーカーテンも幻想的



ウミガメもいました

メンバーの感想

- ・イルカのショーがとても良かった。お昼ごはんも美味しかった。(Mさん)
- ・新幹線にすごく久しぶりに乗れたのが嬉しかったです。アクアパークではペンギンが目の前を歩いているところが見られて良かったです。(Gさん)

地域の防災訓練に参加しました

小田原市の防災訓練に参加して、消火器の使い方などを習いました。H27.10.24



メンバーの感想

- ・多くの方が参加していて、皆さんの防災に対する意識の強さに感心しました。オリエンテーション形式の説明を聞いて、いろいろなことを知ることができました。参加して良かったです。(Kさん)

事務局からのお知らせ

NPO法人小田原なぎさ会では、毎月様々なイベント（例、下記）を企画しております。会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。お問い合わせは事務局まで！！

●今までの主な活動

平成27年	12/4 県民の集い参加(NPO 法人じんかれん主催)
10/17 生きがいふれあいフェスティバル参加	12/19 ハートフルキャンペーン参加
10/24 富士見地区防災訓練参加	
11/13 平成28年度に向けた 小田原市への要望書提出(梅の会と連名)	平成28年
11/27 楽しい音楽会参加(マロニエ)	2/18、19、28 ハートフェスタ参加
11/29 市民交流センター(UMECO) オープニングイベント参加	3/16 第1回畑植付体験実施
	3/18 平成27年度第3回理事会開催
	3/18 平成27年度第3回地域ネットワーク会議開催

●今後の主な活動（予定）

4/1 小田原なぎさ会通信 No.20発行	9/5 平成27年度第2回理事会開催
4/22 平成28年度第1回理事会開催	9/5 平成27年度第2回地域ネットワーク会議開催
5/20 平成28年度通常総会開催	9/中旬 NPO 法人小田原なぎさ会10周年記念式典
5/20 平成28年度第1回地域ネットワーク会議開催	9/17 第3回なぎさ祭り開催
6/中旬 第3回畑収穫体験実施	10/中旬 第3回ミニ映画上映会開催
	10/下旬 バス旅行(社会見学)開催

●小田原なぎさ会への入会のご案内と寄付について

◆小田原なぎさ会会費について

- ・正会員(個人) 入会金 1,000 円 年会費 3,000 円 (昨年度総会にて改定：以前の半額になりました)
- ・正会員(団体) 入会金 5,000 円 年会費 10,000 円
- ・賛助会員(個人) 入会金 1,000 円 年会費 1,000 円
- ・賛助会員(団体) 入会金 5,000 円 年会費 5,000 円

◆皆さまからの寄付金のご協力をお願いいたします◆

当法人は指定NPO法人を取得しています。寄付をしていただきますと、申告することで下記の税額控除を受けることができます。神奈川県内に在住の方は住民税が、小田原市内に在住の方は住民税と市民税が、税額控除の対象になります。(寄付金から2,000円を引いた額の4%が住民税から、6%が市民税から軽減)
詳しくは事務局までお電話ください。

*会費や寄付金は施設管理や各種活動などNPO法人の運営に役立たせていただいております。

*入会及び寄付をご希望の方は事務局へご連絡願います。

NPO法人小田原なぎさ会 事務局

〒250-0875 小田原市南鴨宮3-16-20長田ビル2F

TEL・FAX 0465-47-4513 E-Mail o-nagisa@nifty.com